: H x B x tw x tf x r [mm] Ë : F値  $[N/mm^2]$ [cm2] :全断面積 A [cm2] Аe :有効断面積(引張) [cm<sup>2</sup>] Αf :フランジ断面積 : ウェブ断面積 [cm²] Αw Ι : 断面2次モーメント [cm4] i : 断面 2 次半径 [cm] Ζ : 断面係数 [cm<sup>3</sup>] [cm<sup>3</sup>] Zp :塑性断面係数 : 圧縮フランジと梁せいの1/6とからなる \*iy [cm] T形断面のウェブ軸回りの断面 2 次半径

## [計算条件]

・曲げの設計でのウェブの考慮 ・スカラップ寸法 端部:する 継手部:する 中央部:する

35mm

フランジ:自動計算 継手断面の欠損率 ウェブ:自動計算

: <0>自動認識 ・ボルト控除方法

・継手ボルト 最大フランジ幅 ウェブのボルトピッチ

B≦ 150mm B≦ 200mm M16 60mm M20 60mm B ≦ 400mm M22 60mm M24 60<sub>mm</sub>

・幅厚比による部材ランクは、 「2007年版 建築物の構造関係技術基準解説書」により判定する

## 〔H形鋼(梁)〕

材: H- 400x 200x 8.0x13.0x 13 F= 235()

フランジ ウェブ フランジ ウェブ 全体 [FA] 7. 69 46. 75 部材ランク [FA] 幅厚比 [FA] I i Z 断面性能 Αf Zp Α Аe Αw \*iy 5.29 強軸 83.37 83.37 26.00 29.92 23456.6 16.77 1172.8 1312.7 全断面 173.6 267.0 弱軸 1735.7 4.56 端 部 強軸 83.37 76.32 26.00 24.32 21350.3 1067.5 1191.0 弱軸 1734.6 173.5 264. 9 継手部 強軸 83.37 64.89 20.28 22.88 18852.0 942.6 1049.1 弱軸 1354.0 135.4 208.4 強軸 29.92 23456.6 1172.8 1312.7 中央部 83.37 83.37 26.00 弱軸 1735.7 173.6 267.0

※ 鋼構造設計規準 (2002年SI単位版) による幅厚比の検討

規定値 幅厚比

フランジ 7. 69 15.66 0K ウェブ 43.50  $\leq$ 71.76 0K